

市民活動サポートセンター運営協議会 第24回 広報部会報告書

<開催日時> 令和6年6月13日(木) 9時30分~11時30分
<開催場所> 市民活動サポートセンター 5階

<出席者>

広報部会 西野委員(部会長) 谷山委員(副部会長、司会) 齊木委員 海老田委員
川島委員(報告)、
南山委員(次期体制への引き継ぎのため)
市民協働課 矢田係長 富沢主事、小山主事

1. しみんりょく 60号(6月1日発行)について 振り返り確認
 - ・シンキカクさんがインスタで連携してくれている→次号からバックナンバーのQRを印刷しては?
 - ・市民意識調査報告の結果は今後の活動に反映すべき
2. しみんりょく 61号(9月1日発行)について
 - 1面 夏ボラ (親子ワークショップが中止になったため)
 - ・サポセンで行う7/7マッチング会の様子を中心に
 - ・8月第1週に予定されている市役所インターンの活動とコラボできるか市民協働課で検討いただく→この場合、2面活用も視野
 - 2面 市民活動フェア告知
 - ・詳細企画の告知も可能
 - ・実行委が9/28-の市民まつりにブースを出す予定なので、その告知も
 - ・実行委のXアカウントがスタートするのでそのフォローアップも
公募型募集開始
 - ・9/1-30が募集期間。ただし団体側にとって、9月に入ってから応募検討開始したのでは準備期間が足りなくなりそうなので、この告知は形式的な(軽い扱い)とする。
 - ・フェアや夏ボラでネタがある場合はそちらを優先
 - 3面 団体紹介広場
 - ・R6公募採択17団体中、7月に事業実施する団体から選択。具体的には次期体制で選んでもらい、団体側に寄稿依頼する
 - 4面 協議会新体制、なんでも相談窓口、男女フェス告知、編集後記
 - ・協議会新体制は、集合写真と斎藤会長コメント。
 - ・男女共同参画センターのフェス(9/7)の告知を掲載
「こんな相談対応しました」のところは字を少し小さく。
3. SNSの進行状況確認と促進策
 - X投稿スケジュール 資料から、以下のとおり変更
 - ・6/30 サポセンのサービス一部変更
 - ・7/7 高根台夏ボラマッチング
 - ・7/10 サポセン、きららホール夏ボラマッチング
 - Xアクセス状況
 - ・動画投稿→市の公式アカウントでリポストしてもらったことで2500以上のアクセスを得た
 - ・マッチング会リマインドの記事で誤りがあり訂正記事発出
→今後同様のことが発生した場合に備え、手順の明確化が必要
→次回、新体制で検討いただく
4. 次期体制への引き継ぎ
 - 【しみんりょく】
 - ・次期体制の人数が少ないこともあり、しみんりょく発行を年2回に減らす方向で検討中
 - ・紙媒体には一定の需要があるのですぐにやめることはしない。一方でデジタル配信の需要が高まっているので、検討していく

【SNS等】

- ・ Xの強化策としてリポスト活用が有効 他市町村の同様の取り組みとの相互フォローなども認めていく
- ・ 発見サイトのイベント告知や活動レポートに多数投稿があるので、そこと X 配信の連携をはかってはどうか
→発見サイトの投稿ページに X 原稿用の様式も置く、など
- ・ サポセンで配っている各種チラシを画像化して Xにも載せてはどうか

【南山委員への引き継ぎ事項】タイトルのみ

- ・ 市や他団体等との相互リポスト・フォロー検討
- ・ 動画やマンガの活用推進
- ・ 発見サイトのイベント告知や活動レポートとの連携
- ・ チラシの画像化と X 投稿
- ・ ハッシュタグの活用
- ・ Xの仕様変更への対応
- ・ 誤報訂正時などの手順整理
- ・ 専門家アドバイスの活用
- ・ アカウントパスワード変更

※6/19以降の X 投稿は南山委員が行う

5. 事務連絡

- ・ 現体制最終回ということで、市民協働課各位、各委員から挨拶

<検討事項>	(市民協働課補足意見)
<次回開催予定> -	部会報告作成担当者： 川島 次回： 委員